



真志喜中学校 発達支持的生徒指導モデル

～自律・協働・共創を育む「安心から成長へ」の生徒指導～

安心が挑戦を生み、
挑戦が成長を育む

基本理念

すべての生徒が安心して挑戦し、
失敗から学び、自ら成長できる学校をつくる。

発達支持的生徒指導を基盤に、生徒指導の4機能、
支持的風土の醸成、心理的安全性の確保を一体として推進し、
学校全体で「自律・協働・共創」を育みます。

目指す生徒の姿

自律



自ら考え、
自ら行動し、
自ら成長する生徒

協働



互いを認め、
支え合い、
共に高め合う生徒

共創



地域や社会とつながり、
よりよい未来を
創り出す生徒

基盤① 心理的安全性の確保 ～安心できる学校～

生徒にとって



- 失敗を責めない
- 困った時は相談できる
- 挑戦を認める
- 一人で抱え込まない文化を育てる

一人一人の存在を
大切にし、安心して
学び合える関係を
つくり出す

教職員にとって



- Googleチャットによる迅速な相談・共有
- ケースの早期共有・組織対応
- 情報の見える化による支援の最適化
- 「一人で抱え込まない」チーム支援

基盤② 支持的風土の醸成 ～認め合い、支え合う文化～



- 「ありがとう」「助かったよ」「いい考えだね」を増やす
- 生徒会の取組（Good Jobカード・ありがとうカードなど）
- よい行動・挑戦を全校で共有・称賛
- 互いを認め合う温かい学校文化

まじき授業スタンダードとのつながり



聴く活動の充実
（相手意識をもつ）



対話で
深める授業



学び合い・伝え合う
場の設定

実践① 生徒指導4機能を教育活動に位置付ける（まじき授業スタンダードを基盤に）

1 自己存在感の感受

「自分は大切にされている」
「自分には役割がある」

- 一人一役・係活動の活性化
- 生徒会活動・学校行事の運営
- 地域ボランティア・貢献活動
- 発表・表現の機会の充実



まじき授業スタンダードとのつながり



課題提示の工夫



わかる授業づくり



認め・助ます
フィードバック

3 自己決定の場の提供

「自分で決める」「自分でやってみる」

- PDシート・キャリアパスポートの活用
- 目標設定・振り返り・改善のサイクル
- 選択・決定の機会の充実



まじき授業スタンダードとのつながり



学習の見通しを
もたせる



課題解決の
プロセスを重視



振り返りで
学びを自覚

2 共感的人間関係の育成

「つながっている」「理解し合える」



- 聞き方名人・話し方名人の育成
- まじき授業スタンダードの実践
- 協働学習・ペア・グループ活動
- 学級会・対話活動の充実

まじき授業スタンダードとのつながり



ルール・約束の
明確化



安心して発言できる
環境づくり



一人一人を大切に
した関わり

4 安全・安心な風土の醸成

「安心して生活できる」「困った時に助けてくれる」



- 学級経営の充実・居場所づくり
- 教育相談・個別支援の充実
- いじめ未然防止・早期発見・早期対応
- Googleフォーム相談・組織対応

まじき授業スタンダードとのつながり



学びのルール・
約束の徹底



安心して発言できる
授業づくり



一人一人の違いを
尊重する関わり

実践② 発達支持的生徒指導 ～全教育活動で推進～

自律を育む

- PDシート
- 家庭学習の充実
- ICTの活用
- 自己調整学習



協働を育む

- 学級活動・学級会
- 学校行事・部活動
- 縦割り活動・異学年交流
- 地域との連携



共創を育む

- 生徒会プロジェクト
- 学校課題解決活動
- 地域ボランティア
- 学校づくりへの夢画
- 探究的な学び



体験・対話・振り返りの充実
～主体的に関わり、学び、成長する～

真志喜中独自の取組 「まじき Growth サイクル」



教職員も同じサイクルで支援

相談



共有



改善



心理的安全性を土台に、チームで支える

- Googleチャットでの情報共有・相談
- 企画委員会・ケース会議での検討
- 教育相談・個別支援の充実
- 「チーム真志喜」で子どもを支える



横断的な重点取組（学校全体で一貫して）

- 学びに向かう
基本行動
共通実践週間
- まじき授業
スタンダードの
徹底
- 教育相談の
充実
- ICTの活用と
情報の見える化
- 地域とともにある
学校づくり
（地域ボランティア等）

真志喜中の合言葉

「認め合い・支え合い・高め合う」

～一人ひとりが輝き、みんなで創る未来へ～

自律・協働・共創を育む生徒指導を通して、すべての生徒の可能性を引き出し、未来を切り拓く力を育てます。



真志喜中学校